



妊活を始めたいけれど何から始めたらいいかわからない、という方は相談を。他人には言いにくいことも、しっかりと受けとめてもらえます



広く明るい店内は、プライバシーにも配慮されており、悩みを聞いてもらうだけで元気になるとの声も



来店が難しいかたも、電話による専門性の高いカウンセリングを受けることができます

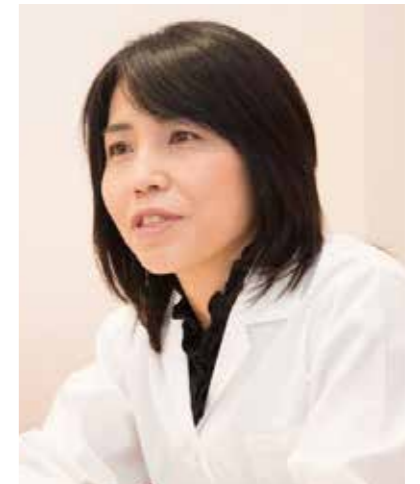


学園前店にて。スタッフは全員女性なので、あらゆる世代と状況に柔軟な対応が可能です



漢方養生指導士が、食事や生活改善のご相談にもお答えします。ていねいに聞き取り、想いに寄り添いながら、お一人お一人に合った最適な方法をご提案します

奈良県
一陽館薬局



薬剤師・不妊カウンセラー
かしたに 陽子 さん

PROFILE

2004年 女性のための漢方相談「一陽館薬局」を開局。2017年 女性の健康と美容の漢方専門「一陽館薬房 学園前店」を開業。著書に「30歳からの子宝健康法」。漢方の視点から、女性の心と体の理解を深め、お一人お一人に最適な漢方処方をご提案しています。生活、食事、ストレスとの向き合い方など具体的な対策と一緒に考えていきます。

DATA

一陽館薬局

[http:// www.ichiyokan.com](http://www.ichiyokan.com)

時 10:00~18:00
休 木曜・日曜・祝日

八木店
電 0120-50-9301
交 近鉄橿原線「八木西口駅」より徒歩すぐ

一陽館薬房 学園前店
電 0742-51-6855
交 近鉄奈良線「学園前駅」より徒歩1分

不妊治療中、検討中の急ぎたいかたに、おすすめ！
漢方が、あなたの妊娠力を土台からぐっと高めます

「まだ大丈夫」だけど「ピークを通過した実感」...
頑張りたいカラダへのエネルギー補給で、治療効率も上がります

漢方では、現在の不妊状態は過去からの様々な要因の積み重ねによって起きているとらえます。日々の食事や生活環境などによって少しずつバランスを崩し始め、それが積み重なって、本来そのかたが持っているはずの「妊娠する力」が十分に発揮できない状態になってしまっています

ののです。ですから、例えばホルモン分泌が不足している場合には、西洋医学ではホルモン自体を薬剤として補充しますが、漢方ではホルモン分泌が低下している原因（臓腑のはたらき）を見つけて、十分に機能できるように適した漢方薬で元気にしていきます。結果、自力で必要なホルモンの分泌が行なえる状態になる、というわけです。

不妊状態を引き起こす二大要因は、「腎虚（じんきょ）」と「瘀血（おけつ）」です。腎は、漢方では生命力の源となる力（

腎精）を支配しており、ホルモン分泌や卵子の成熟の主体となりますので、腎精の不足（腎虚）になると生殖活動に不足が生じます。瘀血というのは、血行の悪い状態が長く続き、停滞した状態です。特に妊娠に重要な子宮や卵巣などが存在する骨盤内の血行不良は、子宮への栄養が届きにくく子宮内膜の質の低下へとつながります。また、子宮内膜症や子宮筋腫、多嚢胞性卵巣など不妊原因となる病気の引き金にもなっているものです。

不妊治療に漢方薬を併用していただく場合のメリットは大きいと思います

一陽館薬局での事例をもとに申し上げますと、不妊治療の際に漢方薬を服用されて、病院での投薬治療に支障をきたすことはありません。漢方薬の作用は、あくまでも内臓を元気にして働きを良くしたり、本来のバランスを回復したりするものです。言わば、不妊治療をがんばるカラダへの「エネルギー補給」が漢方の役割なのです。ですから、漢方薬を服用しながら不妊治療を行なうことで治療効率は上がりますし、場合によっては薬剤の副作用や負担も軽減され、妊娠までの期間が短くて済めば、経済的にも精神的な面でも楽になるなどのメリットがあります。

特に、治療期間が長引き薬剤への反応が低下し始めた場合や、原因不明の着床不全や流産など、カラダ自体の力が必要とされる場合には、漢方による体力の底上げが効果的です。せっかく不妊治療を受け、妊娠可能な状態にアシストしてもらっているのであれば、漢方でカラダ本来の妊娠力を回復しておくことで、より結果も出やすくなるはずです。

「授かるカラダ」の目指し方。一陽館薬局の場合は？

妊活中といっても、状況は人それぞれです。年齢、不妊治療の有無、体質、生活リズムなど、何が足りないのか、改善すべきポイントを確認して取り組むことが必要です。

また、「妊活中です」と宣言できないうちに、何かから始めたらいいかわからない、など1人で悩みを抱え込んでしまうことも多く、ストレスを感じているかたにはゆったりとした気持ちで相談できる場も必要だと考えています。

一陽館薬局では、まず初回相談に1時間程度かけてお客さまの状況を確認し、カラダの状態や妊娠の妨げになっている要因について説明します。そして、妊娠に向けて必要な生活や漢方薬での取り組みについてアドバイスをし、試飲をさせていただいてから処方決定をさせていただきます。2回目以降のカウンセリングは、15分〜30分程度で改善状況や今後の課題を確認します。多くは、およそ1カ月に一度のペースでのカウンセリングをおすすめしています。遠方のかたにはお電話での無料カウンセリングも行なっています。

「漢方は続かなかった...」というかたこそ一度ご相談いただきたいのです

中々通えないかたには、煎じる手間のかからない「桃福宝」とうつくほご」をおすすめしています。一陽館薬局における妊娠成功例を解析し独自開発した製剤です。

「桃福宝」では、先にお話ししました「腎虚」と「瘀血」の改善のため、血のめぐりをよくし、精を高めるための生薬成分が、赤珠（あかだま）と黒珠（くろだま）と碧珠（あおだま）の3種類に配合されています。それぞれ約1カ月分で税別15000円。錠剤ですので、漢方薬が続かなかつたかたでも飲みやすく、ご夫婦で服用いただけます。

最近では、原因不明不妊、不妊治療反復不成功などから体調や月経の状態を見直すかたも増えています。35才以上では「卵子の老化」「妊娠率の低下」が顕著になるといわれるため、体調をととのえる漢方に対するニーズもますます高まっています。新たに「桃福宝 碧珠（あおだま）」を開発しました。特にFSH高値、低AMHなど採卵困難や着床困難など、頑張りたいかたのカラダを力強く支えるとともに、赤珠・黒珠の効き目も高まる処方構成となっています。

医学的な不妊原因がないという場合は、妊娠できる能力は備わっているのにうまく活用できていなかったり、疲労やストレスが重なって本来の力が発揮できなくなっていたりする場合が

ほとんどです。つまり本来の妊娠のためのシステムがスムーズに機能するように回復させてあげるだけで、妊娠力がアップするのです。そういう意味では早い時期から不妊予防を目的として漢方で体質改善に取り組む女性も増えています。

当薬局では一人一人のカラダの状態や治療の内容によって、それぞれに必要な漢方薬を処方しています。仕事に治療に何かと忙しいかたが多いかと思えますが、「あなただけの妊活」をサポートしてまいりますので迷いや不安などお気軽にご相談ください。

News!

妊娠力を養う子宝サプリ「桃福宝」赤珠・黒珠と碧珠があなたを妊娠へと導きます



「桃福宝」には目的に応じて赤珠・黒珠・碧珠があり、より的確にアプローチすることができるのです。カラダは、何かひとつだけが悪いのではなく、その不調を引き起こす「つながり」があります。その「つながり」を紐解き、バランスよくととのえることがたいせつなのです。